

平成30年度 家庭科実践・研究計画

部 員	○石川 優子
-----	--------

研究テーマ

よりよい生活を創り出すために、学んだ知識と技能を自ら実践しようとする子どもを育む学び

1 研究テーマについて

家庭科における学習の特質は、衣食住や家族の生活などの家庭生活に関する内容を学習対象として、製作、調理などの実習や観察、調査、実験などの実践的・体験的な活動を通して、実感を伴って理解することである。様々な驚きや感動とともに、一つ一つの体験が子ども自身の生活の中で生きた実践へと変化していくことで、思考が深まり、学んだ知識と技能を生活に活かすことにつながるのである。

研究主題〈自律した学習者を育てる〉を受け、家庭科の研究テーマを「よりよい生活を創り出すために、自ら実践しようとする子どもを育む学び」と設定した。

家庭科の「自律した学習者」を、これまでの生活経験や学習経験から、何気なく行っていた生活には意味や意義があり、科学的な根拠もあるということに気付き、自分の生活に対する「見方・考え方」を明確にし、実践していこうとする姿であるととらえた。また、「学びをつなぐ」を分かっていたことと学んだこととを結び付け、自分の気付きを自覚し、日常生活の中で活かし、また次の学習につながり、自分の生活をよりよくしていこうとする姿であるととらえた。このように何気ない生活事象の意義に気付かせることで、思考が深まり、家庭で実践してみたいという意欲につながるものと考ええる。そして、それらが一人一人の子どものこれからの生活を豊かに快適に営むための基盤づくりにつながっていくと考える。また、仲間とのかかわりから多様な価値観の共有や新たな価値の発見をし、身に付けた知識や技能を活用して生活をよりよくしようと工夫する能力と進んで実践しようとする態度が育つことを期待している。

家庭科では、子どもたちが自分の家族・家庭生活を見つめ、多様な生活、家族の在り方を知ることと、自分らしい家庭生活をつくることの意義を見いだすことが重要である。したがって、家庭科における「学びをつなぎ、資質・能力を高めていく子どもの姿」は次のようなものである。

- ・ 生活事象に、多様な価値観があることに気付き、自分の生活を見つめ、ものの見方を広げ、生き方をより豊かにしていこうとする姿
- ・ 生活をよりよく工夫するために、日常生活から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、課題を解決しようとする姿
- ・ 生活事象を科学的に見つめ、日常生活に必要な基礎的な知識・技能を積極的に身に付けようとする姿

2 研究の重点

(1) 実践的・体験的な活動を通して、家庭実践につなげる題材構成の工夫

様々な体験活動を通して、実感を伴って習得された知識・技能を家庭実践に結び付けていくことが大切である。体験活動の際に、生活課題を解決する工夫に気付いたり、より豊かな生活を創造し、家庭で実践してみたいと感じたりすることができるように、自分たちの家庭生活に結び付くような具体的な場面を設定する。

生活の中の様々な問題から課題を設定し、その解決を目指して方法を検討する。そして、学校での実践や実習から、その結果を評価し、改善をするという家庭科の「見方・考え方」を働かせた学習過程の中に、家庭実践活動後の評価・改善を位置付け、実生活との関わりを図り、家庭生活で活かせる学習過程を考えていく。

(2) 多様な価値感の共有とよりよい家庭実践ができる活動の工夫

家庭生活の多様化や家事の簡素化などにより、家庭の仕事の質や内容も変わりつつあり、子どもたちを取り巻く環境は日々変化してきている。そのため、家庭や地域社会の一員として、多様な家族の在り方や生活の仕方にそれぞれの価値観があることに気付くことが必要であり、生活文化の大切さに気付き、自分の生活をより豊かにしていこうとする態度を高めることが重要である。多様な価値観を共有する場や「えっ、そうなんだ。」「自分の家でも試してみたい」という子どもたちの意外性や感動を高めていけるような課題や発問を工夫することで、よりよい生活を創造し、工夫できることに喜びを感じることができるようにする。

3 研究・研修計画

時 期	主な研究・研修行事	研究・研修内容
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・教科部会 ・附属中学校公開研究協議会(6/1) ・附属小学校公開研究協議会(6/8) 提案授業(石川:6C) 	<ul style="list-style-type: none"> ・実践・研究計画の立案 ・授業づくり, 授業力向上 ・授業を通して重点事項の検証
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・研究紀要原稿執筆 ・部内研修会(石川:6C) ・教科部会 	<ul style="list-style-type: none"> ・実践・研究のまとめ ・実践・研究計画の修正 ・授業づくり, 授業力向上
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・教科部会 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業づくり, 授業力向上 ・授業を通して研究の方向性の確認 ・実践・研究計画の立案(案)

通年:年間指導計画及び資質・能力表の加除・修正